

内径測定ランク層別装置の投資対効果

装置概要

カップ形状の軸物ワークの内径測定を行い、測定結果のランク分けをし、ランクごとに払い出す装置です。

- ①ロボットでコンベアから投入されたワークをピックアップ
- ②ピックアップしたワークを角度補正用のカメラで位相決め
- ③ロボットで治具1⇒治具2に搬送し、内径測定
- ④測定したワークをランク別にコンベアに払い出す



導入効果

- ・設備導入で測定 + 搬送担当の作業員 1 名削減
- ・ポカミス削減

導入効果 (費用)

作業員 1 名削減

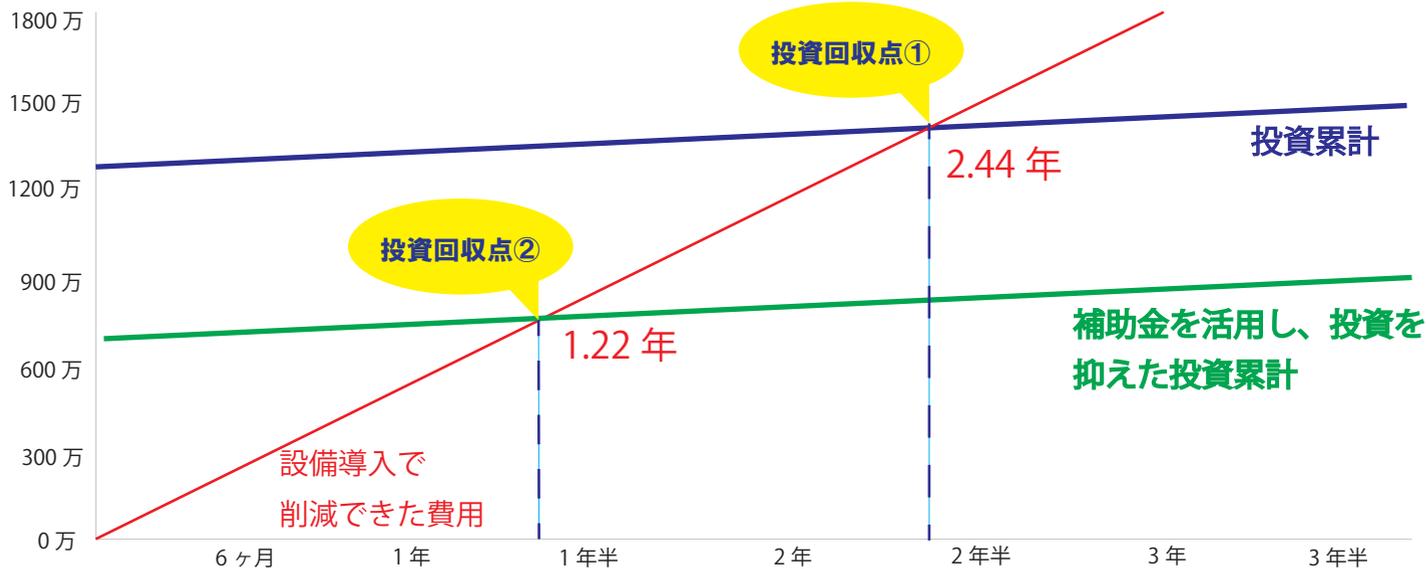
41.6 万円/月の削減

※作業員 1 名 年間 500 万で試算

概算導入費用

項目	数量	金額
ロボット	1	240 万
設計費 (メカ)	1 式	100 万
部品 (加工)	1 式	180 万
部品 (購入品)	1 式	200 万
組付費	1 式	100 万
電気関係	1 式	250 万
据付費	1 式	50 万
諸経費	1 式	100 万
合計		1220 万

自動化設備導入 投資対効果 投資回収点



・ 1220 万の投資を 2.44 年で回収!!

・ 補助率 1/2 の補助金を活用すれば 1.22 年で回収!!

※補助金の申請は弊社では行っておりません。